

平成 29 年 3 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行
株式会社 九 州 経 済 所 究 所

最近の県内景況は、観光関連がやや弱含んでいるものの、雇用関連が堅調に推移し、消費関連がやや持ち直している。また、投資関連の一部で持ち直しているほか、生産活動で持ち直しの動きが見られるなど、全体としてやや持ち直している。

生産活動は、12月の鉱工業生産指数が5カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は持ち直している。食品関連では、畜産の一部で弱含みの動きがみられる。個人消費関連はやや持ち直している。投資関連では、公共工事請負金額は前年を上回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で、2カ月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は前年を下回る施設が多くみられた。

【生産活動】… 持ち直しの動き

電子部品関連は、スマートフォン向け、自動車関連等が堅調に推移し、持ち直している。

1月の**焼酎**生産は2カ月連続で前年を上回り、出荷量は5カ月ぶりに前年を上回った。

11月の**かつお節**生産は、4カ月連続で前年を上回った。

2月の**生コン**生産（出荷量）は、民間工事向けは前年を上回ったものの、公共工事向けが前年を下回り、全体で2.0%減と4カ月ぶりに前年を下回った。

2月の**紙パルプ**生産は、5カ月連続で前年を下回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を上回った。

【畜産関連】… 一部で弱含みの動き

2月の子牛価格、出荷頭数は、ともに前年を上回った。また、2月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は3カ月連続で前年を下回った。1月の枝肉生産量は前年を上回った。

2月の豚肉相場は前年を下回った。1月の枝肉生産量は前年を上回った。

2月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を上回った。2月の処理羽数は前年を下回った。

また、2月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… やや持ち直し

1月の百貨店・スーパー販売は、飲食料品が前年を下回ったものの、衣料品が前年を上回り、全体では2カ月ぶりに前年を上回った。また、2月の専門量販店販売額は5.5%増となった。2月の乗用車新車販売台数は、5カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は17.0%増、小型車は13.2%増となった。また、2月の軽自動車は2カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】… やや弱含み

2月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、九州、中国、香港が伸びたものの、九州ふっこう割終了による反動減やうるう年の裏年で東北、関東、関西、中国地方からの入り込みが落ち込んだことなどにより、4.1%減と2カ月連続で前年を下回った。鹿児島地区は関東、台湾、中国からの入り込みや団体客が伸びたものの、北陸、中国地方、韓国からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、ほぼ横ばいだった。霧島地区は九州、台湾からの入り込みが伸びたものの、東北、関西からの入り込みや個人・団体客が落ち込んだことなどにより、2カ月連続で前年を下回った。指宿地区は九州、韓国、香港からの入り込みが伸びたものの、関東、関西、中国地方、台湾からの入り込みや個人・団体客が落ち込んだことなどにより、2カ月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに減少し、2カ月連続で前年を下回った。

2月の主要観光施設入場者数は、前年を下回る施設が多くみられた。

【投資関連】… 一部で持ち直し

2月の**公共工事**は、件数、請負金額ともに前年を上回った。1月の**民間建築工事着工**は、棟数は前年を上回ったものの、床面積、工事費予定額は前年を下回った。1月の**新設住宅着工戸数**は、持家は前年を上回ったものの、貸家と分譲が前年を下回り、全体で9.3%減と3カ月連続で前年を下回った。また、新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均は前年を下回り、5.9%減となった。1月の**主要建設資材卸売業者**の売り上げは、3カ月ぶりに前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額は前年を下回った一方、輸入額は前年を上回った

1月の**輸出額**は、食料品及び動物が前年を上回ったものの、パルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回り、全体で17.6%減と3カ月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調整品がともに前年を上回り、全体で47.6%増と3カ月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】… 堅調

1月の**有効求人倍率**は前月と同水準の1.12倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

1月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を4.7%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年と同数

2月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が7件と前年同月（7件）と同数、負債総額は84億23百万円と前年同月（4億78百万円）を上回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）